

法蔵館書店ニュース 5月

目次

話題の本 P1
 法蔵館新刊案内 P2~4
 法蔵館重版案内 P5
 法蔵館刊行予定案内 P5~6
 法蔵館書店新着案内 P6~11

特集1:安心の問題 P12~13
 特集2:初! 親鸞聖人の用語辞典 P14
 お知らせ P15
 法蔵館書店ベスト10
 メール配信サービスご案内 P16

★お知らせ★ 5、6月の書店休業日

5月のお休み：1日・8日・15日・22日・29日

6月のお休み：5日・12日・19日・26日

話題の本

●部落解放 4月号(2022/4/10)

【シリーズ宗教と差別 1】『差別の構造と国民国家—宗教と公共性』

磯前順一、吉村智博、浅居明彦監修・上村 静、菊田真司、川村寛文、関口 寛、寺戸淳子、山本昭宏編・A5判・324頁・3,080円・ISBN:978-4-8318-5721-7



●いとくら 第11号(2022/3/31)

『敬西房信瑞の研究—鎌倉浄土教典籍論』

前島信也著・A5判・1,001頁・27,500円・ISBN:978-4-8318-7095-7



●仏教タイムス(2022/3/24・31合併号)

『真宗と現代葬儀—「葬儀」と「死」のゆくえ』

蒲池勢至著・四六判・148頁・1,430円・ISBN:978-4-8318-6269-3

●仏教タイムス(2022/3/17)

【龍谷大学ジェンダーと宗教研究叢書 1】

シリーズ近代日本の仏教ジャーナリズム 3

『真宗女性教化雑誌の諸相』

中西直樹著・A5判・442頁・6,600円・ISBN:978-4-8318-5573-2



●Page.3(2022/3/1)

『京都地蔵盆の歴史』

村上紀夫著・四六判・232頁・2,200円・ISBN:978-4-8318-6237-2



■第一回 説話・伝承学会賞受賞

中前正志先生

『寺院内外伝承差の原理

——縁起通史の試みから』

A5判・557頁・4,400円・ISBN:978-4-8318-7722-2



祝
受賞!

法蔵館文庫

◆劉裕——江南の英雄 宋の武帝

【伝記】

吉川忠夫著・文庫判・254頁・1,100円・ISBN: 978-4-8318-2633-6

微賤の武人・劉裕は卓越した行動力と徹底した現実主義によって皇帝となったが、即位後その生彩に翳りが——。南朝の権力機構の本質を明らかにする好著。

■目次

一 計画	六 新政
二 決起	七 テロル
三 京口	八 洛陽
四 北と南	九 長安
五 妄執	十 即位
	ほか

ためし読み



◆一遍語録を読む

【仏教／文学】

金井清光・梅谷繁樹著・長澤昌幸解説・文庫判・284頁・1,320円
ISBN: 978-4-8318-2634-3

一切を捨てた「捨聖」一遍。その思想的背景と生涯を法語から読み解く。巻末では一遍の和讃である「別願和讃」を『日葡辞書』などを用いて詳細に解説。

■目次

一遍略伝
語録にみる一遍の生涯と思想
一遍の和讃
参考文献
ほか

ためし読み



◆祭祀と供犠——日本人の自然観・動物観

【民俗／宗教】

中村生雄著・赤坂憲雄解説・文庫判・418頁・1,650円
ISBN: 978-4-8318-2635-0

動物を「神への捧げもの」とする西洋の供儀との対比で日本の供養文化を論じ、殺生・肉食禁止と宗教の関わりに光を当てた名著が文庫化。

■目次

序章 祭祀と供犠の比較文化序説
——〈血〉の問題を手がかりに
第Ⅰ部 動物供犠と日本の祭祀
第Ⅱ部 日本宗教のなかの人と動物
第Ⅲ部 柳田国男の供犠理論
ほか

ためし読み



◆親鸞 左訓・字訓・語訓辞典

【仏教／真宗】

田代俊孝編・四六判・218頁・3,300円・ISBN:978-4-8318-7027-8

親鸞聖人自身の言葉による真宗用語辞典が誕生！ 親鸞聖人の著書の中に記された語註や用語説明を丹念に集めた、聖人の言葉・遣い方の意図を知ることができる辞典。

■目次

序

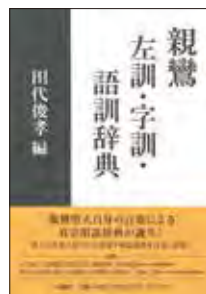
凡例(編集方針／見出し・本文／出典)

底本一覧

(あ～わまで50音順に掲載)

あとがき

ためし読み



◆現代語訳 一遍上人縁起絵 全十巻

【仏教／時宗】

『一遍上人縁起絵』現代語訳研究会編・A5判・232頁・2,750円
ISBN:978-4-8318-7586-0

時宗教団において、宗祖一遍と二祖他阿真教の正当な伝記として、国宝『一遍聖絵』よりも重要視される『一遍上人縁起絵』(『遊行上人縁起絵』)全十巻。その詞書のすべてを はじめて現代語訳。原文と詳細な語註も併せて収録。

■目次

発刊によせて……長島尚道

解題『一遍上人縁起絵』について

一遍上人縁起絵第一

一遍上人縁起絵第二

一遍上人縁起絵第三 ほか

ためし読み



◆現代語訳 他阿上人法語

【仏教／時宗】

『他阿上人法語』現代語訳研究会編・A5判・520頁・3,850円
ISBN:978-4-8318-7587-7

時宗教団の宗祖一遍につづく二祖他阿弥陀仏真教が残した消息法語および和歌を収録編纂した『他阿上人法語』全八巻。そのうち、和歌を除く七巻のすべてを はじめて現代語訳。原文と詳細な語註も併せて収録。

■目次

発刊の辞……桑原弘善

解題『他阿上人法語』について

巻第一 道場制文／他阿弥陀仏同行用心大綱／
往生浄土和讃／消息法語

巻第二 消息法語 ほか

ためし読み



◆「たすけたまへ」の浄土教

【仏教／真宗】

—— 三業帰命説の源泉と展開

井上見淳著・A5判・416頁・6,600円

ISBN:978-4-8318-7926-4

西本願寺史上最大の異安心論争「三業惑乱」は、一宗派での一時の教義論争ではなく、蓮如から近代までの浄土真宗の思想の根幹にかかわる大問題であったことを浮き彫りにする！

■目次

- 第一章 「たすけたまへ」の浄土教
- 第二章 「たすけたまへと申す」考
- 第三章 三業(欲生)帰命説の伝統に関する考察
- 第四章 「領解文」広布の経緯に関する研究
- 第五章 近世真宗教団と「改悔文」 ほか

ためし読み



◆中国の水の思想

【中国思想／歴史】

蜂屋邦夫著・四六判・426頁・2,200円

ISBN:978-4-8318-7754-3

水のように生きる——。人生のはかなさや自由なあり方など、様々に喩えられる「水」。中国古代の人々は「水」をどのように捉えてきたのか？

■目次

- 第一章 儒家と道家の水の思想
 - 第一節 儒家の水の思想
 - 第二節 道家の水の思想
- 第二章 諸子の書などに見える水の世界
- 第三章 経書に見える水の世界 ほか

ためし読み



◆中国の水の物語—— 神話と歴史

【中国思想／歴史】

蜂屋邦夫著・四六判・234頁・1,540円

ISBN:978-4-8318-7755-0

水とともに生きる——。水にまつわる神話・事蹟が豊富な中国の歴史は、水の歴史物語でもあった。人々は水とどのように関わってきたのであろうか？

■目次

- 第一章 洪水と治水の神話
- 第二章 中国文明の発祥と古城と水利施設の発展
- 第三章 黄河と長江
- 附 論 禹王と岷嶓碑
- 中国の水に関する著作目録と活動記録 ほか

ためし読み



法藏館重版案内

◆正信念仏偈講義 全3巻

OD版 第1刷【仏教／真宗】

仲野良俊著・A5判・1,100頁・16,500円・ISBN:978-4-8318-6584-7

親鸞浄土教の現代的意義を、大乘仏教の根本思想から明確に説き明かした仲野教学待望の集大成をリクエスト復刊。並製表紙装函入。

■目次

I 依経分

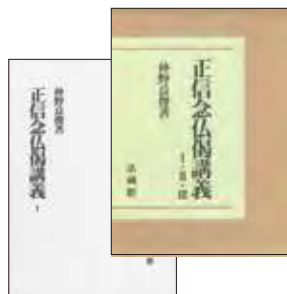
序文
総讃
弥陀章
釈迦章
結誠 ほか

II 依釈文

(1) 龍樹章
天親章
曇鸞章
道綽章

III 依釈文

(2) 善導章
源信章
源空章
結勧



法藏館刊行予定案内

〈2022年6月 刊行予定〉

◆ひとりふたり・・・——お盆を迎える

四衢 亮編・A5判・24頁・136円・ISBN:978-4-8318-1163-9

【仏教／真宗】

身近なことから真宗の教えにふれる聞法誌。人気連載多数で、わかりやすく面白い、参考になる、気軽に読める、と好評です！

◆梅原猛と仏教の思想

菅原 潤著・四六判・256頁・1,980円・ISBN:978-4-8318-5570-1

【哲学／宗教】

ロマンと情熱に満ち溢れ、多くの文化人を魅了してきた「梅原日本学」。その展開に仏教はいかなる着想を与えたのか。大胆かつ独創的な思索の源泉に迫った、待望の本格思想評伝！

◆明治維新と神代三陵—— 廃仏毀釈・薩摩藩・国家神道

窪 壮一郎著・四六判・241頁・1,870円・ISBN:978-4-8318-5567-1

【日本史／近代史】

明治政府は、いかにして神話を現実化したのか？ 宮内庁が公認する「神」の墓＝神代三陵を巡る宗教行政史を薩摩藩から読み解き、神話が歴史へと変換されていった様相を描く。

◆新装版 現代語訳 蓮如上人御一代記聞書

—— 如来の眼・私の眼

高松信英著・四六判・188頁・1,650円・ISBN:978-4-8318-6582-3

【仏教／真宗】

仏法を主人とし、世間を客人とせよ——真宗門徒のあるべき信仰生活と、蓮如上人の日頃の活動が生生きと綴られた御一代記全316条を現代語訳。新装版として復刊。

◆法然・親鸞にいたる浄土教思想

—— 利他行としての往生

小谷信千代著・A5判・346頁・4,180円・ISBN:978-4-8318-8792-4

【仏教／真宗】

親鸞の往生思想の主眼は、往生することではない。浄土教における往生思想の展開を、思想史・歴史学等から多角的に考察し、衆生救済の思想へのより正確な理解に迫る一冊。

◆チャンドラゴーミン研究序説

—— 仏教徒の見たサンスクリット文法学

矢崎長潤著・A5判・310頁・6,600円・ISBN:978-4-8318-6395-9

【仏教／文法学】

「仏教文法」と呼ばれる『チャンドラ文法』は、「苦行中の苦行」と言われるサンスクリット文法学学習に革新をもたらした文法書であった。本邦初となる本格的な基礎研究。

◆東アジア宗教のかたち—— 比較宗教社会学への招待

櫻井義秀著・A5判・予352頁・予価2,750円・ISBN:978-4-8318-7757-4

【宗教／社会】

各地で多様に展開してきた諸宗教に「かたち」を見いだし比較しなければ、そこにある共通性、異質性は捉えられない。東アジアを例に現地調査を踏まえ提唱される宗教文化論。

◆縮刷版 伝教大師真蹟集成

【仏教／天台宗】

伝教大師真蹟集成復刊委員会編・B5判・246頁・9,900円・ISBN:978-4-8318-5199-4

現存する伝教大師最澄の遺墨すべてを、カラー写真で収めた貴重な一冊。人物・書風・真蹟についての解説付き。見やすい大きなB5判。伝教大師1200年大遠忌記念出版。

法 藏 館 書 店 新 着 案 内

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃記念

◆慶喜奉讃に起つ

池田勇諦、楠 信生、金子大榮、横超慧日著・新書判・77頁
275円〈東本願寺出版〉

「親鸞聖人のご誕生を喜ぶということの根底には、何はともあれ、わが身の誕生が受け取れるか受け取れないかということが、問われているのです」(池田勇諦氏) 私たちにとって、2023年にお迎えする宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要とは——。その意義を問い尋ねる一冊。



◆清沢満之における宗教哲学と社会

鈴村裕輔著・A5判・230頁・4,400円〈法政大学出版局〉

浄土真宗・真宗大谷派の教団改革に邁進した僧侶であり、ヘーゲルを修めた哲学者でもある清沢満之。明治期における形而上学研究を先導した清沢の思想形成をたどり、その独自の社会観・国家観を明らかにする。



◆安慰の大道——追悼 寺川俊昭先生

寺川俊昭先生を偲ぶ会編・A5判・100頁
1,000円〈寺川俊昭先生を偲ぶ会〉

故・寺川俊昭師を偲ぶ同窓生会開催にあたり、有志によって作られた追悼冊子。略歴や写真、法話などを収録。



◆季刊せいてん No.138

浄土真宗本願寺派総合研究所編・B5判・66頁・700円〈本願寺出版社〉

■目次

●特集 「みんなの〈安心論題〉」

●はじめの一步1

江戸時代の庶民的な仏教書とお説教 7 和田恭幸

●はじめの一步2

幸せってなんだろう——悪人正機の倫理学——21 藤丸智雄

●聖典セミナー 『恵信尼消息』3 山本攝観 ほか



◆本願寺派寺院と戦争

——「宗門寺院と戦争・平和」調査報告書

浄土真宗本願寺派 戦時被災等調査委員会編・B5判・143頁
1,100円〈本願寺出版社〉

浄土真宗本願寺派の平和に向けた歩みのための活動の一環として、アジア・太平洋戦争を主とする戦争が寺院に及ぼした影響を調査し、結果をまとめた報告書（調査は、本派全寺院を対象として、2020年4～6月に実施）。



帰京後の親鸞——明日にともしびを5

◆七十五歳の親鸞

——『教行信証』の書写を尊蓮に許す

今井雅晴著・B6判・76頁・1,100円〈自照社〉

親鸞聖人の晩年30年に迫るシリーズ《全15冊》の第5冊。

聖人75歳、初めて『教行信証』の書写を従弟の尊蓮に許したこと
の社会的意義を、当時の朝廷と幕府の政治的状况を見つ
つ考察する。



◆親鸞教學 115

大谷大学真宗学会編・A5判・150頁・1,100円〈文栄堂〉

■目次

隆寛律師『具三心義』読解(上)

——初段「総明三心義」を読む……木越 康

浄土が〈ある〉ことをめぐって

——田辺元と武内義範を手がかりに……浦井 聡

仏性への論及の背景にある親鸞の複合的意図……和田良世

「獲得名号自然法爾御書」の再検討……山田恵文

愚かさについて……四方田彦彦 ほか



◆アメリカで真宗を学ぶ

——親鸞聖人の「三願転入」とアメリカ人の真宗理解

羽田信生著・四六判・192頁・2,420円〈方丈堂出版〉

「アメリカ人の真宗理解」を語る形で、親鸞聖人の三願転入は、「親鸞聖人の精神遍歴」とおさえ、「日本人の私の真宗理解」を学び直すよう、的確にご指導をいただきました。(中略)より多くの皆さんにも、羽田先生にお出遇いいただきたいの思いから、「聴記」の発刊を思い立ちました。(本書の鷹橋賢由「はしがき」より)



◆目覚めるアメリカ仏教

——現代仏教の新しい未来像

ケネス・タナカ著・四六判・268頁・2,530円〈武蔵野大学出版会〉

現在、欧米では仏教が伸長し続けている。

仏教は「西洋の壁」を超え、「東洋」に限るものではなくなったのだ。

アメリカ仏教の歴史や現状、特色と背景、代表的な人物や組織などから、その意義や影響力を解説する。



◆佛教學セミナー 第113、114号

大谷大学佛教学会編・A5判・各1,100円〈文栄堂〉

●佛教學セミナー 第113号 (132頁)

- 目次 論文 『四分律行事鈔』の構成とその意図……戸次顕彰
最終講義 ツォンカパ思想の形成過程……福田洋一
論文 アシュヴァゴーシャからヴァスバンドゥへ
……上野牧生・松田和信 ほか

●佛教學セミナー 第114号 (112頁)

- 目次 論文 末法思想の日本への流伝と臨池伽藍……采肇 晃
新入会員歓迎講演 ボン教の典籍……三宅伸一郎
書評・紹介 ショバ・ラニ・ダシュ著
『バーリ語文法仏典の用例に学ぶ』……佐々木 閑 ほか



◆スッタニパータ ブッダの言葉

今枝由郎訳・文庫判・414頁・1,298円〈光文社〉

インド北部に生まれた王子は、人の苦しみを乗り越える道を探るべく、29歳で裕福な生活を捨て、修行の旅に出る。そして6年のちに「目覚めた人」すなわちブッダとなると、残りの生涯を説法に捧げた。人々の質問に答え、有力者を教え諭すブッダのひたむきさが、いま鮮やかに蘇る完訳。



◆「絶対矛盾的自己同一」とは何か ——続・「西田哲学」演習

黒崎 宏著・四六判・233頁・3,520円〈春秋社〉

日本の独創的哲学者・西田幾多郎の「絶対矛盾的自己同一」は、世界の哲学の基底をなす重要概念だった！

西田のみならず井筒俊彦ら多彩な論考を渉猟し、プロティヌス、道元、アインシュタインなど様々な思想・科学の鍵としての「矛盾的自己同一」を解明する。



佛敎大学研究叢書43

◆出土文字資料と宗教文化

門田誠一著・A5判・356頁・9,350円〈思文閣出版〉

発掘調査によって出土した考古遺物から、仏教・儒教・神祇信仰・陰陽道など諸宗教の古代の姿や信仰の実修を考察。遺跡の種類や意味、出土状況等を考察する考古学と、資料に記された文字を読み解く文献学、ふたつの知見で古代文化に迫る。



◆東寺執行日記 第1巻

東寺文書研究会編・A5判・289頁・15,400円〈思文閣出版〉

執行(しぎょう)は長官僧である東寺長者系列の寺内の要職。堂舎・仏像・各種儀式の法具などの管理・保全の責任者であり、寺内の庶務を担当した。本日記はその公務記録で、鎌倉時代末期から近代にいたる長大な記録が残る。本シリーズではその中世部分を翻刻する。業務記録として東寺の年中行事等の歴史を伝えるだけではなく、当該期の政治・社会の中心である京都政界・社会に関する、長期にわたる定点観測の貴重なデータを提供する。全三巻。



◆中世都市奈良の考古学的研究

佐藤亜聖著・B5判・220頁・13,200円〈吉川弘文館〉

著名な歴史都市、奈良の中世についての研究は、これまで寺院史料を中心に行われてきたが、近年調査が進んだ考古資料を活用し、俯瞰的にその歴史を再現することを目指す。古代都市から中世都市への変化、都市の商工業・葬送空間の変遷など、発掘成果をもとに新たな「中世都市奈良」の姿を描き出すとともに、日本中世宗教都市の実像を解明する。



◆近世朝廷の権威と寺社・民衆

間瀬久美子著・A5判・446頁・13,200円〈吉川弘文館〉

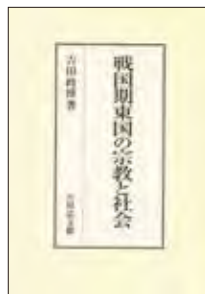
近世国家における朝廷の具体的な宗教的機能とは何か。神社争論の裁許権、災害祈禱の主宰権、天皇権威を受容した民衆などを検討することにより、この課題の解明をめざす。賀茂下上社・伊勢内外宮の遷宮先後争論、白川・吉田家争論、災害祈禱での朝廷・幕府間の主宰権の変遷、職人の受領名・由緒書、雛祭りなどの分析から近世の朝廷の権威を論じる。



◆戦国期東国の宗教と社会

吉田政博著・A5判・295頁・11,000円〈吉川弘文館〉

戦国期の東国における宗教者集団全体を、俯瞰してとらえる。仏教諸宗派が各地の大名・領主との間に築いた関係と役割、地域社会に展開し受容されていった過程をはじめ、「遊行」の宗教者の性格と活動を明らかにする。時宗・浄土宗・真宗の動向、熊野信仰・高野山信仰・富士信仰・温泉信仰など、固有信仰の実態について論究し、近世社会への展開に迫る。



◆しろくまがきたぞ!

山川 典夫作／絵・B5変判・32頁・275円〈仏教伝道協会〉

仏教伝道協会主催「第6回 こころの絵本大賞」大賞受賞作品

こどもたちが楽しく遊んでいるととつぜんしろくまがあらわれました! あっちへ、こっちへ、鬼ごっこ。

しろくまもいろんな形に変身します。だけど、あれあれ? 様子がへんだぞ?



法蔵館書店新着雑誌案内

◆同朋 5月号

真宗大谷派宗務所出版部編・A4判・56頁・400円〈東本願寺出版〉

「仏教がみちびく、あらたな人生」をコンセプトに、生活に密着した話題から親鸞聖人の教えまで、日々の暮らしのなかにある大切なことを見つめる月刊誌。

■目次

◎インタビュー 川村エミコさん（お笑い芸人）

たんぼの綿毛を飛ばして、笑いのお花畑を広げていきたい。

◎特集 子どもを応援!

・親鸞万華鏡……ゲスト:永田 萌

・かもかも通信……本上まなみ

・東本願寺界限 今昔物語……「今西軒」 ほか



◆大乗 5月号

大乘刊行会編・B5判・88頁・375円〈本願寺出版社〉

門信徒の家族が楽しく浄土真宗に親しむための月刊誌。お念仏のよろこびをご家族のみなさまにお届けします。研修会や勉強会にも最適! 門徒推進員の方にもおすすめです。

■目次

・釈徹宗の随縁探訪……ゲスト:入澤 崇さん

・ご機言! お寺の掲示板……江田智昭

・マンガ お釈迦さま物語「降魔」……岡橋徹栄×一ノ瀬かおる

・親鸞聖人いまさは「ほんまにありがたいなあ」……釋氏真澄

・教えて! 浄土真宗「六字釈」……藤澤信照 ほか



特集1

あん じん 安心の問題

弊社新刊『「たすけたまへ」の浄土教』でとり上げられている「三業惑乱」をはじめとした浄土真宗の教学論争、さらに「三業惑乱」を契機に制定された「安心論題」についての解説書など、「安心(真宗の信心)」に関する書籍の特集です。

最新刊

◆「たすけたまへ」の浄土教

—— 三業帰命説の源泉と展開

井上見淳著・A5判・416頁・6,600円・ISBN:978-4-8318-7926-4

西本願寺史上最大の異安心論争「三業惑乱」は、一宗派での一時の教義論争ではなく、蓮如が明かした信心「たすけたまへとたのむ」を起源とする、蓮如から近代までの浄土真宗の思想の根幹にかかわる大問題であったことを浮き彫りに！(法蔵館)

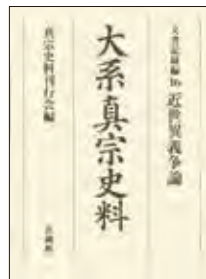


◆大系真宗史料

文書記録編16 近世異義争論

真宗史料刊行会編、担当＝平田厚志、大桑 斉・A5判・534頁
13,200円・ISBN:978-4-8318-5075-1

近世の東西本願寺における争論関係の史料を集成。西派＝肥後月感騒動記、明和法論次第、二十二箇条濫觴記ほか。東派＝任誓一埒留、小松日記、秘乱双紙、能登頓成公裁書ほか。(法蔵館)



在庫僅少

◆彦根藩井伊家文書

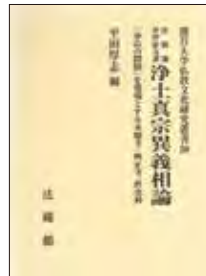
龍谷大学仏教文化研究叢書20

浄土真宗異義相論

——「承応の閨牆」を発端とする本願寺・興正寺一件史料

平田厚志編・A5判・821頁・19,800円・ISBN:978-4-8318-7288-3

後に西本願寺～興正寺間の本末問題に発展する教学論争「承応の閨牆(げきしょう)」について、調停に立った彦根藩主・井伊直孝と関係者の書簡など、その過程を明らかにする貴重な史料。研究論文5本も収載。(法蔵館)

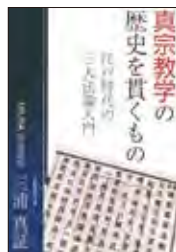


◆真宗教学の歴史を貫くもの

—— 江戸時代の三大法論入門

三浦真証著・A5判・70頁・550円

西本願寺における江戸時代の三大法論「承応の閼牆」「明和の法論」「三業惑乱」を平易に概説し、「弥陀のはたらきと衆生のはからい」という視点からこれらに通底する問題を考察。一般向けの講演をもとにした、格好の入門書。
(仏教教育出版)



◆新編 安心論題綱要

勧学寮編・A5判・134頁・1,980円

従来の25論題が17論題に改編されたのを承けて平成14年に改定された「安心論題」のテキスト。各論題を「信」「行」「得益」に類別して編纂された、学習者必携の一冊。
(本願寺出版社)



◆安心論題を学ぶ

内藤知康著・A5判・346頁・2,200円

現行の安心論題17題の一つひとつを綿密に解説。「安心論題の構成」など論題そのものの説明もあり、よりの確に学習するために最適。
(本願寺出版社)



◆季刊せいてん No.138

浄土真宗本願寺派総合研究所編・B5判・66頁・700円

特集は「みんなの〈安心論題〉」。「〈安心論題〉とは？」に始まり、その成り立ちから法話への応用など、安心論題の基本がわかる一冊。
(本願寺出版社)



◆真宗百論題の研究

武田龍精著・A5判・748頁・10,450円

安心論題その他を収載した「真宗百論題集」を基礎資料として、基本的な解釈の吟味とその問題点を指し示し、核心に迫ろうと試みる。
(永田文昌堂)



特集2 初! 親鸞聖人の 用語辞典

親鸞 左訓・字訓・語訓辞典

田代俊孝編・四六判・218頁・3,300円・ISBN:978-4-8318-7027-8

親鸞聖人自身の言葉による、真宗用語辞典が誕生!

〈特 色〉

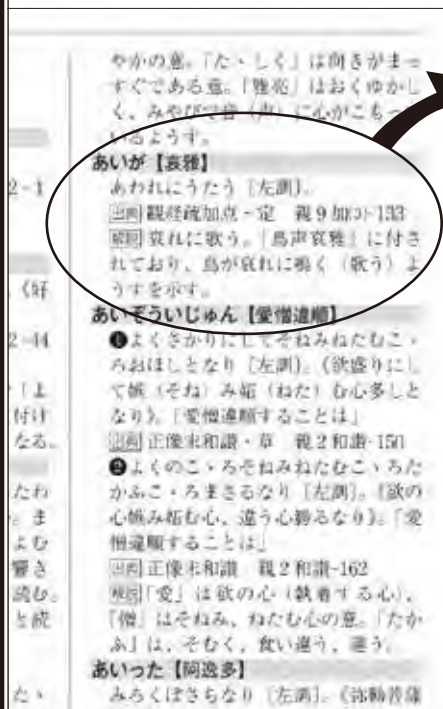
親鸞聖人の著書の中に記された語註や用語説明を丹念に集めた、初めての辞典。

聖人の言葉の意味や、それがどのような意図で使われているかを正しく理解するために必要不可欠!

※左訓＝著書の本文の左側に付記された語註。

字訓・語訓＝著書の本文中にある用語説明。

〈内容見本〉



〈辞典内の一例 & その見方〉

あいが【哀雅】

あわれにうたう〔左訓〕。

〔出典〕観経疏加点・定 親9加(3)-133

〔解説〕哀れに歌う。「鳥声哀雅」に付されており、鳥が哀れに鳴く(歌う)ようすを示す。

〈イメージ〉

鳥
声
哀
雅
ア
ワ
レ
ニ
ウ
タ
ウ

親鸞聖人は、著書「観経疏加点」(『観経四帖疏』加点本)で、「鳥声哀雅」の「哀雅」の左横に、「あわれにうたう」と付記(左訓)されている。

そのため、聖人が「鳥声哀雅」という言葉で、鳥が哀れに鳴く(歌う)様子を示されていることがわかる。(〔出典〕では、該当部分を確認できる書籍を頁数付きで紹介)

今月の在庫僅少

限定1セット!

◆佛教体系 正法眼蔵註解全書



安藤文英、神保如夫著・A5版・全11巻・¥79,200
(中山書房仏書林)

本文の行間に各註解書の中から諸種の註種の註解を挿入し集成した大著。現在はオンデマンド版で発売されていますが、こちらの方がお値段もお得です。

早いもの勝ち!

※外箱の汚れ・傷みがございます。ご了承の上お買い求めください

小学館100周年企画

『隔週刊 古寺行こう 全40巻』発売開始!

古寺をしれば、日本はもっとおもしろい。

古寺は日本文化の収蔵庫。仏像、建築、庭園……それぞれ
の見方を識り、心を豊かにする全40巻のウィークリーブック。

長さ80cmの引き出しに寺宝を大きく掲載。鑑賞。

巻末の境内マップはスマホでも見られます。

好評発売中 1号・2号 同時刊行

古寺行こう A4変判・42頁・各490円
※3巻以降は770円

1号 法隆寺 ◆ 2号 東寺

先着4名様 招待券プレゼント!



中之島 香雪美術館へご招待

現在開催中の『来迎展』(5月22日まで)が
ご覧になれます。

■応募条件 法藏館書店へ招待券を取りに来られる方。

※前期(5月1日まで)と後期(5月3日～22日まで)で展示の入換えがあります。

◆◆◆法藏館書店売行ベスト10(4月期)◆◆◆

順位	書名	著者名	出版社名	定価(税込)
1	【教行信証化身巻講義】親鸞の出遇った世界 浄土真宗Ⅱ	平野 修	真宗大谷派 大阪教務所	2,530円
2	安慰の大道——追悼 寺川俊昭先生	寺川俊昭先生を 偲ぶ会	寺川俊昭先生を 偲ぶ会	1,000円
3	生死出づべき道——コロナの時代。 私たちはいかに生きるべきか	一楽 真	真宗大谷派 大阪教区第十二組	200円
4	阿弥陀經を読む——生きる道をたずねて	三浦真証	仏教教育出版	2,200円
5	解説教行信証 下巻	真宗大谷派 教学研究所	東本願寺出版	4,180円
6	浄土真宗とは何か——『教行信証』のころ	金子大榮	東本願寺出版	825円
7	真宗と現代葬儀——「葬儀」と「死」のゆくえ	蒲池勢至	法藏館	1,430円
8	南無阿弥陀仏のすくい	瓜生 崇	響流書房	110円
9	法話のきほん	伊東恵深	法藏館	1,430円
10	親鸞に聞く 大無量寿經の意Ⅳ	藤場俊基	サンガ伝道叢書	880円

【メール配信サービスのご案内】

法藏館書店では、WEBサイトで本をご購入いただいた方やアンケートにお答えいただいた方に新刊情報などのメール配信サービスを行っております。

◎アドレス変更・配信停止について◎

<http://www.hozokan.co.jp>のページ下の「メールサービス」から、メールアドレスの登録と解除を行ってください。過去のメールもご覧になれます。

- ◆ご注文・お問い合わせは、メールの他に、電話・FAX・はがきでも承ります。
店頭在庫がない場合はお取り寄せとなります。ご了承ください。
- ◆荷送料はご購入額合計により
定価16,500円(税込)未満 送料——450円 代引手数料 330円
定価16,500円(税込)以上 送料、代引手数料ともに無料
- ◆価格表示は全て税込価格です。

法藏館書店 友の会会員募集中!

友の会に入会すると、割引や来店特典など
多数の特典をご用意しております。

詳しくはここをクリック

法藏館書店
友の会
会員証

法藏館書店

住 所: 〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
電 話: 075-343-0458 FAX: 075-371-0458
発行人: 西村明高
E-mail: shop@hozokan.co.jp

[営業日および営業時間]
月～土: 9:30～18:00
祝 日: 10:30～18:00
(休業日: 毎週日曜日・お盆・年末年始)

<http://www.hozokan.co.jp>

仏教の風

検索



仏教書総目録刊行会 <http://www.bukkyosyo.gr.jp>

法藏館ブログ「編集室の机から」を更新中!

twitter

facebook

つぶやき中～!

